



インクルーシブ教育実践推進校について

神奈川県教育委員会では、平成28年度から始まった県立高校改革において、知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を拡大するため、インクルーシブ教育実践推進校を指定して、取組を進めてきました。実践推進校は18校あり、どの学校にも志願をすることができます。

かながわのインクルーシブ教育の推進

神奈川県では、共生社会※の実現をめざして、すべての子どもが同じ場で共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。

※共生社会：すべての人が、相互に人格と個性を尊重し、支え合い、生き生きと生活できる社会

インクルーシブ教育実践推進校の教育活動

すべての生徒の学びやすい環境づくりのため、インクルーシブ教育実践推進校では様々な取組を行っています。

○ 学校生活全般

- ア 40名程度のクラスで学びます。特別募集で入学した生徒だけのクラスはありません。
- イ 教科等の学習、学校行事、生徒会活動、部活動等に取り組みながら毎日の学校生活を過ごします。

○ キャリア教育

- ア 一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、3年間を通して計画的なキャリア教育を行います。
- イ 自己や他者の理解、コミュニケーション能力など、社会で必要となる能力の向上をめざします。これらの能力をさらに伸ばし定着を図るために、キャリア教育の科目を設置しています。
- ウ 夏季休業期間中などを利用して、上級学校（大学・専門学校等）や職場の見学、就業体験学習等を行います。
- エ 地域の特別支援学校、企業、労働関係機関等と連携します。

○ 教科等の学習

- ア 各高校において、すべての生徒が同じ教育課程で学びます。
- イ 授業に出席して学習活動に取り組むことで、単位を修得し、進級します。
- ウ 観点別評価に基づき、5段階での評価を基本とします。
- エ ICT機器を活用した授業やグループワーク等の生徒同士の学びを深める活動があります。
- オ 教員1名の授業を基本としながら、複数の教員で教えるティーム・ティーチングの授業もあります。
- カ 先生と相談し、一人ひとりにあった目標をたてながら学習します。

○ 相互理解

- ア 学校の教育活動全体で、生徒同士の相互理解を深め、「多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力」を育みます。
- イ 講演会やワークショップ等、多様性の尊重や共生社会等について、生徒が主体的に考える活動を行います。

インクルーシブ教育実践推進校について、詳しくはこちら▶

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/cnt/f533456/index.html>



インクルーシブ教育実践推進校特別募集の志願に向けて

中学3年生等対象 インクルーシブ教育実践推進校説明会について

インクルーシブ教育実践推進校について十分に理解したうえで、中学校卒業後の進路を検討できるよう、各インクルーシブ教育実践推進校にて説明会を実施しています。

対象者は、令和8年度入学者選抜に志願しようとする中学3年生等とその保護者、中学校の先生です。

実施日等については、各インクルーシブ教育実践推進校やインクルーシブ教育推進課のウェブサイトをご確認ください。

<内容>

- 学校説明 … 高校での学習や生活全般について、説明があります。
- 授業見学 … 授業や教室の様子を見学できる時間があります。

☆ 実践推進校にはそれぞれ学校の特色があります。入学後の高校生活がより良いものとなるよう、志願を検討している各実践推進校の中学3年生等対象インクルーシブ教育実践推進校説明会にご参加ください。

中学1・2年生対象 インクルーシブ教育実践推進校説明会について

各インクルーシブ教育実践推進校にて、中学1・2年生とその保護者、中学校の先生を対象に説明会を実施しています。

実施日等については、各インクルーシブ教育実践推進校のウェブサイトでご確認ください。

☆ 神奈川県には様々な特色のある学校があります。詳しくは次のウェブサイトをご参照ください。

<ウェブサイト> 「はいすくーる・わんだーらんど（神奈川の公立高校紹介ページ）」

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/tokushoku/hsw/>



実践推進校についてのQ & A

Q 1 特別募集で入学した生徒は、どのように学校生活を過ごしますか？

A 1 授業や学校行事、部活動など、すべての生徒が共に学校生活を送ります。ただし、キャリア教育の授業など、少人数で学ぶ場合があります。

Q 2 卒業生の進路先にはどのような例がありますか？

A 2 進学、職業訓練機関、就職、福祉サービスの利用など、様々な進路先へ進んでいます。

☆ インクルーシブ教育推進課のウェブサイトには上記以外のQ & Aや実践推進校の情報を掲載しています。

お問合せ先

神奈川県教育委員会教育局 インクルーシブ教育推進課 指導グループ

TEL 045-285-1022 Fax 045-285-9775

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/index.html>

